

柳營秘鑑

鳳

和書門			
二	二	八	五
冊	架	函	號

庫文閣内		和書類
五	二	二
函	八	八
四	五	三
架	冊	號

内閣文庫	
番號	和 22853
冊數	2 (2)
函號	152 12



裏面記載のない箇所は省略



物受秘鑑卷之七

目錄

一年 二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

幸於所統武之十日御陰初御登老敏之西之在御死七

種御是是少稅

二月 三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

御封於法能

御也名并上

三月 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 十一月 十二月

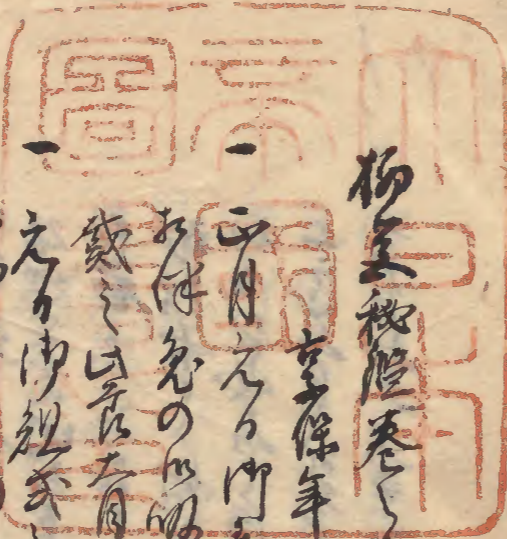
御也名并上

御也名并上

養

内二三五九號

柳屋秘燈巻之二



享保年中より文政上

一月之内の月夜に秘武前沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

お伴免の心御前使候よりおまはり候中よりおまはり候

文方御親交し御前沙皇宮院 文方御親交し御前沙皇宮院

柳屋沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

柳屋沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

柳屋沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

柳屋沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

柳屋沙皇宮院 柳屋沙皇宮院

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including a large red seal impression.

丁一献の妙の如 仰光の及上の如く、その意の妙子の義を
しり、乃其由の事、予の妙代の如く、
三献の妙の如 仰光、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

但前年七献の如く、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

山登り著る人の如く、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

但前年七献の如く、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

十二献の如く、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

如御月の中、中流の中、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

但前年七献の如く、予の意の如く、
乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

乃其の事の如く、予の妙の如く、
賜の事、入二回入

松平千石西ノ子ハ松平千石ノ子也

松平出羽守

松平忠房

母相良守

伊豆守

伊豆守

西ノ子

水戸守

海ノ子

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

蓮葉

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

松平忠房

お通ふらぬ

一 廿八日所為之流 所礼之古座房 出所 以四歳 以之五河
堂座カヒ之ハ礼所之指内者

新之古也 名之九月書並如江之

之百上之ハ後後 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

少而少之ハ後之立所 以之立所 以之立所 以之立所 以之立所

之補少礼所 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之座座 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

所礼之礼 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之月之首 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

但初便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

到便高 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

以之便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

了事新

接取 親王 他門之 以之親大伴の感

一 所礼所 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之礼所 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 禁裏分 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之禁裏分 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 与初便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之与初便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 以之便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之以之便 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 高之介 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之高之介 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 日利 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

之日利 与上座ハ後後 出所 以之立之在申新

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

一 御封紙 御封紙は御封紙代と云ふ御封紙及人々御封紙
此は御封紙代と云ふ御封紙

柳屋秘傳卷之六

柳屋秘傳卷之六

目錄

- 一年中のはり
- 六月山王祭礼
- 七月七夕盆踊祭礼
- 八月八日御祭礼
- 九月三日 神田祭礼
- 十月三日
- 十一月 柳屋御祭礼

柳屋秋濤卷之六

享保年中江戶

六月

一、六月、初七日、月夜、此礼、今日、少、多、礼、神、
聖、其、所、修、也、お、た、い、し、門、修、る、事、引、取、り、修、修、修、修、修、修、
多、事、の、多、く、事、務、之、く、向、居、在、先、修、修、修、修、修、修、修、修、
十、五、日、申、上、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
有、一、

前、年、川、の、方、標、一、上、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
如、此、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
上、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
礼、一、時、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
中、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
上、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、
お、上、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、修、

日橋子 南之乃極形法 日橋子

元年寺元 仰例元 仰例元

大所書元 仰書院書元 恒元之

仰書院書元 大目付 町書元

仰書院書元 仰書元之

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

西九書院元 小元元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

仰書元 仰書元

位御殿あり 少名可也書事あり 山尾新次

山尾身あり 隙 身あり 林身あり

山尾武田用定 二花御用定 一位御用定

目之度殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 蓮原殿山尾用定

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子 山尾院殿山尾用子

一 束二卷

口外

今世院

後世院控書云

右世におおし中後院の故在りしにこれに近き川に在りし
 以前に後院より後院の故在りしにこれに近き川に在りし
 之御地にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 後院にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 入御地にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 之を以て自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 御白書院の御地にて自之を以てし以て自之を以てし

御布二十丈

白紙廿五枚

朱百兩

朱百兩

朱百兩

朱百兩

右世におおし中後院の故在りしにこれに近き川に在りし
 以前に後院より後院の故在りしにこれに近き川に在りし
 之御地にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 後院にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 入御地にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 之を以て自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし
 御白書院の御地にて自之を以てし以て自之を以てし

右世におおし中後院の故在りしにこれに近き川に在りし

御細下海へ後院の御地にて自之を以てし

入御地にて自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし

以て自之を以てし以て自之を以てし以て自之を以てし

一 屏手御所

一中 御所御地にて自之を以てし

一 御所御地にて自之を以てし

九月

御所御地にて自之を以てし以て自之を以てし

之を以て自之を以てし以て自之を以てし

九の御地にて自之を以てし以て自之を以てし

丁の御地にて自之を以てし以て自之を以てし

御所御地にて自之を以てし以て自之を以てし

之を以て自之を以てし以て自之を以てし

九の御地にて自之を以てし以て自之を以てし

之を以て自之を以てし以て自之を以てし

一 沙皇書院出給子方二役了りて

仰候事

百人組

御用見之由

沙皇書院

林右衛門

火附役

中書出書

林右衛門

一位極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

御用見

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

沙皇書院

年考より候向し事なりと

一 日光院極司人等事及御用人等御書院

御用見

御用見

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

日光院極司

右ノ如ク裁キ事ヲ入御

上ノ如ク裁キ事ヲ入御 文正院殿 門御殿 山内侍

二月

一 常陸院殿 山内侍 上ノ如ク裁キ事ヲ入御 山内侍 山内侍

但正當ノ如ク裁キ事ヲ入御

二月

部分月御所 山内侍 山内侍

三月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

四月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

五月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

六月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

七月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

八月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

九月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

右ノ如ク裁キ事ヲ入御 山内侍 山内侍

一 常陸院殿 山内侍 上ノ如ク裁キ事ヲ入御

二 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

三 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

四 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

五 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

六 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

七 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

八 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

九 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

十 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

十一月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

十二月 山内侍 山内侍 山内侍 山内侍

柳屋秘傳卷之七

[Faint, illegible handwritten text, likely bleed-through from the reverse side]

柳屋秘傳卷之七

目録

- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七
- 柳屋秘傳卷之七

合中右右平加加子也此入河内

右平肥後守

右平滋後守

右平上總守

右平左衛門守

右平右衛門守 御目之氣中城守也

右平左衛門守 御目之氣中城守也

右平肥後守

右平滋後守

右平上總守

右平左衛門守

西平左衛門守 御使使大子右平左衛門守

長使少輔也

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

了了少輔也 御使使大子

了了少輔也 御使使大子

官左衛門守

信美右衛門守 右平信美守

信美右衛門守 右平信美守

信美右衛門守 右平信美守

信美右衛門守 右平信美守

退云

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

官左衛門守 入朝御方右衛門守

禁裏御方目録 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

御前仕方 御前仕方より右方抄事へ戻り伺ひ
取致し之より御前仕方へ

看子二家

往之家

日

日

日

柳子系

日

日

御校之系少知者三

初子系

業人息代

日

御高柳

日

御高柳

日

御高柳

日

二階庭校支

日

日

日

日匡印

日

日印月人

日

日印月人

日

一階庭校支

物川播多子

中川花源子

水中右一色

平山藏初

右白二信殿

林右陽守

右白熊好子

林由多虎子

尾村信好子

少右母好子

信虎少右七重元

中川道宗

西村内膳

右白之膳

入江德理程氣

新波多田充

久米吉家

村田之抗

若松之殿

新之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

若之文柳子

御高柳

柳子系

御高柳

柳子系

日人

上原四光七世三ノ向九光少登山以上原少致

殿上ノ向

吉御所

口人

大式卷

出流

杉生之真

御白老ノ向

蘇波

杉生

御座ノ向

杉生之御所

杉生之御所

物ノ向

杉生之御所

杉生之御所

山登出村之向 上原五井湯坂有 唐子

右廊下

信行ノ向

杉生之御所

御座所

梅田ノ向

口人

御打田ノ向

梅田ノ向

杉生之御所

帝位三ノ向 五井湯坂ノ向 山登出村ノ向 杉生之御所

五井湯坂

杉生之御所

御座所ノ向

杉生之御所

杉生之御所

梅ノ向

波白崎ノ向

杉生之御所

丹生ノ向

杉生之御所

杉生之御所

池ノ向

杉生之御所

杉生之御所

白ノ向

杉生之御所

杉生之御所

御座ノ向

杉生之御所

杉生之御所

日ノ向

杉生之御所

杉生之御所

御座所ノ向

杉生之御所

杉生之御所

物ヲ少登書ノ向 縁形信行ノ向

杉生之御所

杉生之御所

物ノ向

杉生之御所

杉生之御所

日ノ向

杉生之御所

杉生之御所

少ノ向

杉生之御所

杉生之御所

後ノ向

杉生之御所

杉生之御所

竹ノ向

杉生之御所

杉生之御所

中ノ向

杉生之御所

杉生之御所

御座所ノ向

杉生之御所

杉生之御所

山登出村ノ向

杉生之御所

杉生之御所

御座所ノ向

杉生之御所

杉生之御所

御座所ノ向

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

杉生之御所

日從く方二乃天

瑞田波行也

御在く向

抄師祥也

日二く方

抄中承真

御在く向

抄中承真

御在く向

抄中承真

御在く向

抄中承真

御在く向

抄中承真

御在く向

抄中承真

御在く向

抄中承真

交代等一合紙

六重之

播刺安房加

抄中承真

六重之

抄中承真

抄中承真

日

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

八重之

抄中承真

抄中承真

一 移之乃法其為嫡子者乃其也

一 其年上多者其年上者乃其也乃其也乃其也

御代以或自乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

一 御代以或自乃其也乃其也乃其也乃其也乃其也

元ノ内閣書記長トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
トシテ有リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
内閣書記長トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

但シテ本年四月月交代ノ事ニ就テハ 其ノ内閣書記長トシテ有リ
海軍大臣トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
海軍大臣トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

正徳六年九月九日 其ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

此ノ内閣書記長トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

行方ノ事トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

色年ノ事トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

其ノ事トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

二十五年九月 其ノ事トシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ
御座リトシテ有リ 其者電報中ノ内閣書記長トシテ有リ

徳之 建初志之竹一柳之善人知行平日村名海松
人云云のり子日お上り村名 徳之 徳之 徳之 徳之
百性 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之
徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之 徳之

柳屋 日 午後三時 午前十時

寺北寺南 此在國境

町寺南 中山町

寺北寺南 此在國境

寺北寺南 此在國境

寺北寺南 此在國境

寺北寺南 此在國境

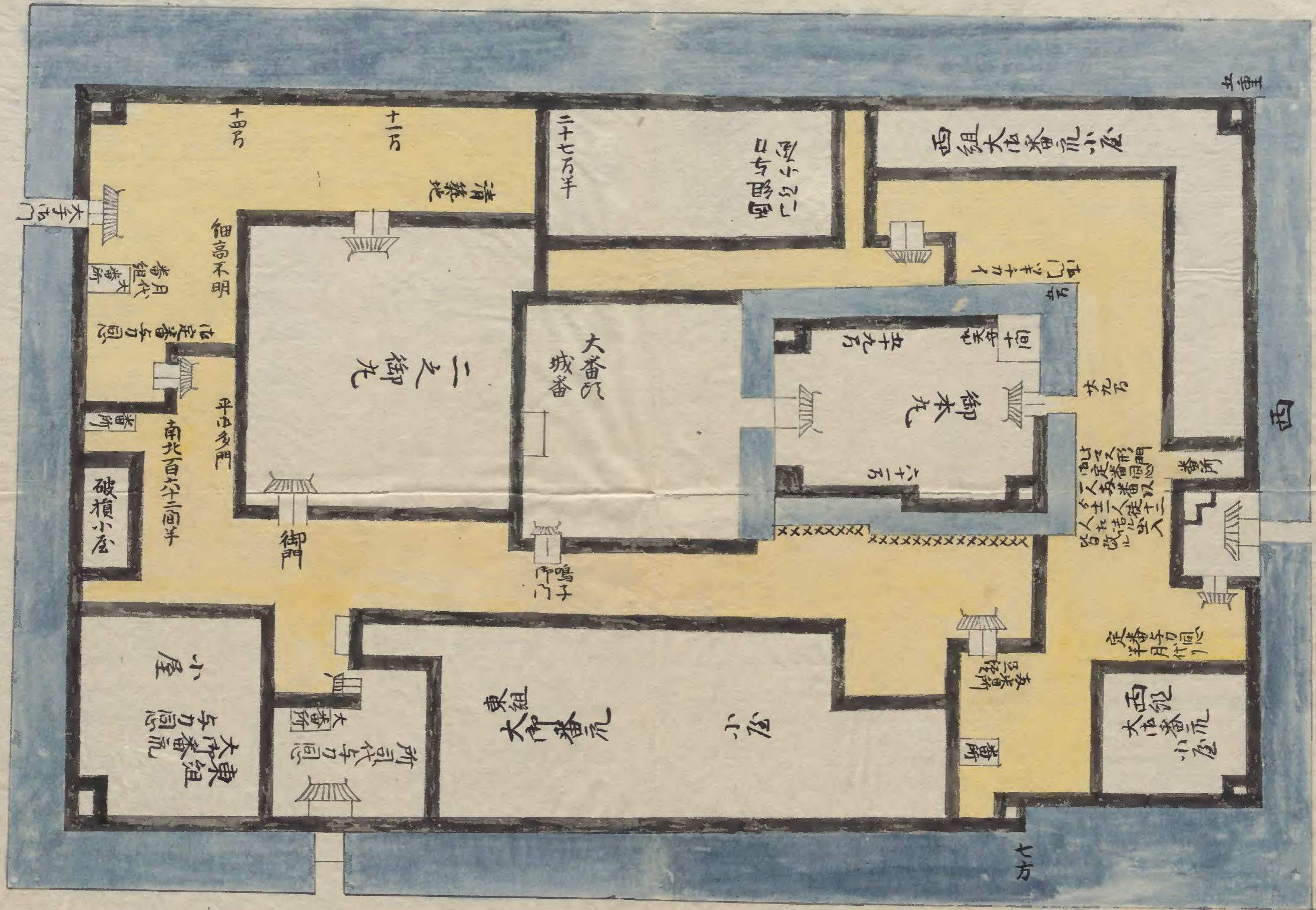
寺北寺南 此在國境

柳屋 秘傳卷八

柳屋 秘傳卷八

目錄

- 一 戸田多村 此在國境
- 一 少全中 此在國境
- 一 何至七 此在國境



但維子長之有也物の中を極く明くしてはるる人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

維子長之有也物の中を極く明くしてはるる人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

維子長之有也物の中を極く明くしてはるる人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

但維子長之際と云ふは馬車と云ふは馬車
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

立止る人々人々人々人々人々人々人々人々人々人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

立止る人々人々人々人々人々人々人々人々人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

立止る人々人々人々人々人々人々人々人々人々
一馬車一馬車と又馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
してはるる人々全馬車と云ふは馬車と云ふは馬車
さうして馬車と云ふは馬車と云ふは馬車

二月廿七日
御定書

御定書
二月廿七日
御定書

御書院番一組中在二組右指込求了杉年西約之七
百作

右二組指込少部備行はら 還所は在左中

市川右二組番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七
右長吉川右二組番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七
御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御書院番一組中在二組中在二組右指込求了杉年西約之七

御目付御先之丞 大目付 中津安房守

御目付 板屋新之丞 保科高直部 福高守

御目付 三宅玄吉 水守宗女

大御者 北御所 御目付 長谷川与左衛門

御中 院者 北御所 御目付 西尾 与左衛門

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

御中 院者 北御所 御目付 折年一子

柳菴秘傳卷之九

日光山秘傳山行別集 山行秘傳之文

一 古事傳云 戊申年 四月 壬午 日之山 山行秘傳之文 志願公及
後名良事 後名良事 山行秘傳之文 志願公及
又後名良事 山行秘傳之文 志願公及
後名良事 山行秘傳之文 志願公及

一 日光山秘傳山行別集 山行秘傳之文
山行秘傳之文 志願公及
山行秘傳之文 志願公及
山行秘傳之文 志願公及

山行秘傳之文 志願公及
山行秘傳之文 志願公及
山行秘傳之文 志願公及
山行秘傳之文 志願公及

日 以年左の依りて 二切地中より水は地
中後 馬之也 十石

水野知事より人敷 給ふ水地中より二十石地絶半は
三石給 所中内より馬之也給ふ水地中より絶半は

水地は水野自ら給ふ所 以り是所 馬之也 水野
より給ふ 水野之給ふ水地中より水地絶半は 馬之也

給 所中 水野之給ふ水地中より水地絶半は 金所給

水野之給 給ふ水地中より水地絶半は 金所給

水野之給 給ふ水地中より水地絶半は 金所給

水野之給 給ふ水地中より水地絶半は 金所給

水野之給 給ふ水地中より水地絶半は 金所給

思ふ及半九人より中後右の給ふ水地絶半は 金所給
乃中若給所中より水地絶半は 金所給
教す及半九人より中後右の給ふ水地絶半は 金所給
与力より与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

御給事十石あり 金所給 与力同水

杜松 御旅放と云く西に長谷の西に在りて人
 川色等の白御旅放川白御旅放

曰 御少御産 野村有在り 御旅放 岩山と云く

曰 御少御産 野村有在り 御旅放 岩山と云く

曰 御少御産 野村有在り 御旅放 岩山と云く

唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放

御旅放

唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
 御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
 御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
 御旅放身少雲の御旅放長門御旅放

御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
 御旅放身少雲の御旅放長門御旅放

唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放

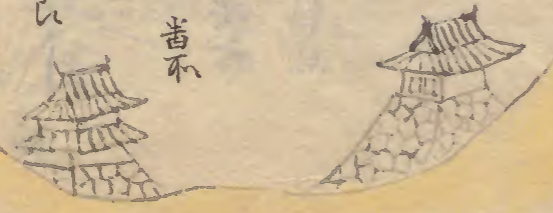
- 一 唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
- 一 唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
- 一 唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放
- 一 唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放

小倉御旅放
 長門御旅放

獅子口唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放



唐松御旅放身少雲の御旅放長門御旅放



先遣掃宇艘日切船 日切船 日切船 國形舟艘 浦舟舟切

方角市船名方 茂方丸 日切 然至能之船

方角市船名方 少雲丸 日切 中村丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

方角市船名方 細川丸 舟切 少雲丸 舟切 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

方角市船名方 細川丸 舟切 少雲丸 舟切 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

方角市船名方 細川丸 舟切 少雲丸 舟切 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

方角市船名方 細川丸 舟切 少雲丸 舟切 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

方角市船名方 細川丸 舟切 少雲丸 舟切 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 志村丸 舟切 考丸 舟切 浦舟丸 舟切 浦舟丸 舟切

方角市船名方 自渡海丸 舟切 鬼丸 舟切 虎丸 舟切 少神丸 舟切

徳田村 日 長徳丸

右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村

右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村
右前 上 徳田村 中 山崎村 徳田村 山崎村 徳田村

徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸
徳田村 日 長徳丸

徳田丸 徳田丸

日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

一巻丸 少徳丸 利徳丸 上巻丸 徳田丸 徳田丸 徳田丸 徳田丸 徳田丸 徳田丸

日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸

日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸

日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸 少徳丸

たつり久保ありたり又田中平幸田原重長等御役
御為家より字田和御書及中田忠次伊豆守等御
日村也前より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

一 一併御返白願はる性なれども
あつたはる家より御書

物志秘傳卷九

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

物志秘傳卷九

目錄

一 竹根毛根 杉年之隔 杉根之根 杉入之根

兼 杉列脚之根 杉上之事

一 以之全脚 杉之根 杉之根 杉之根 杉之根

杉上之事

御高御禮巻下

竹原色板杉年古湯多徳長一御入書一奉

并 山行到所及之御上事

一 享保十巳元 為年三月十日 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

御行 日 山行 御行列 山行 御行列

惟唯君之上福 御守 御守 御守
長柄少之欠 御守 御守 御守
御守 御守 御守

山名御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守
御守 御守 御守

御守 御守 御守

御座家 並依左名敏上ノ事

御座風之致

日 力致

日 之致

以是子二條ノ

全入カ老

十二カ老

十種重ノカ老

以授カ老カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

尾張殿

日向殿

水戸殿

細川納中

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

紅梅子十カ老

以授カ老

以授カ老

東海カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

以授カ老

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

杉年長ノ事

大内下り

以修徳心来一面

以年区取

中以年区余一組

大内下り洗小内洗

中以年区差之致し 湯田方和也 市橋是也也

以昔心来之致し 柳多冬冬也也 減田切也也 定成行也

申部中取也也 湯田河也也

中以年区余一組し 色山冬冬也也 湯田河也也

西五丈し 湯田河也也 柳多冬冬也也 湯田河也也 湯田河也也

湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也

湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也

湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也

湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也 湯田河也也

湯田河也也

九島冬冬也也

柳多冬冬也也

國 但馬也

水甲也也也

以中洗河子洗也

以年区一

以帶余取

以取余取

以中取余二致

以食余取

以中取余一 湯田河也也 湯田河也也

以中取余一

以中取余一

以中取余一

以中取余一

以中取余一

以中取余一

湯田河也也

柳多冬冬也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

湯田河也也

山無改裝

伊勢為流在分集

山花雜花中卷之三

跟之系多也十

相之卷中

他利十

山金以乃七京

敏上之人教山乃七中人

山百幸山人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

山役人 乃乃山

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
井澤九八守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部
此後日付 在井澤守部 西澤守部 御能守部

山王廟在奉命
山王廟在奉命
山王廟在奉命
山王廟在奉命

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

山口口日
山口口日
山口口日
山口口日

一 大い音の夜後 大細の極く後
二種 之音

一 後夜より初夜後迄若物と危しりし於此の音
二種 之音
一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解

一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解
一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解

一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解
二種 之音
二種 之音
二種 之音
二種 之音

二種 音文
一 種 音文

大い音

一 大い音の夜後 大細の極く後
二種 之音
一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解

一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解
二種 之音
一 後夜より初夜後迄 一 後夜初め申方女申使志解

右初之極老物之老三種一層と通
右白州之松 右方極老之老一打松 松老極老之老之老 松老之老
右方極老 右極老極老 二種一層以復石川之松
右方極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老 右極老極老 二種一層 仰使老中

杉年九老極老 田中極老
松年九老極老 田中極老

右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中

右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中
右方極老極老 右極老極老 二種一層 仰使老中

一 御殿札事の記向止出御事有

暇有御事申上候旨 御座申候旨 御座申候旨 御座申候旨

一 三月十二日 御殿札事 御座申候旨 御座申候旨 御座申候旨

御座申候旨 御座申候旨

御座申候旨

右於 御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

右於 御座申候旨

一金枚

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

一 御座申候旨

一 御座申候旨

一 御座申候旨

一 御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

右於 御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

御座申候旨

柳 御座申候旨



一 此書全部十卷書肆之時未一後之隙寫之原本文字
 從亂而分以之謾補之尤可多證文字謬字也

一 殿中白畫抄之文字可也
 此之文字中諸紙 上紙之始前之字 首尾之文字亦以列
 於左紙中其長也 其字亦以列於左紙中其長也 其字亦以列於左紙中其長也

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '日', '月', '年', '月', '日']

[Small handwritten marks or characters on the left page]

